

令和6年度学校保健統計調査  
福井県の概要

令和7年2月

福井県 未来創造部 統計調査課

# 目 次

調査の概要	2
調査結果の概要	
1 発育状態調査	
(1) 身長・体重の状況	4
ア 身長	5
イ 体重	5
(2) 身長・体重の推移	6
ア 身長	6
イ 体重	9
(3) 全国との比較	11
ア 身長	11
イ 体重	13
2 肥満傾向児および痩身傾向児の出現率	
(1) 肥満傾向児および痩身傾向児の状況	15
ア 肥満傾向児	16
イ 痩身傾向児	17
(2) 全国との比較	18
ア 肥満傾向児	18
イ 痩身傾向児	21
3 健康状態調査	
(1) 疾病・異常等の状況	25
(2) 主な疾病・異常等の推移	26
ア 裸眼視力 1.0 未満の者	26
イ 鼻・副鼻腔疾患の者	27
ウ むし歯（う歯）の者	28
エ アトピー性皮膚炎の者	29
オ ぜん息の者	30

## 留意事項

- 1 この報告書は、令和6年度学校保健統計調査（文部科学省所管）について、福井県分の概要をとりまとめたものである。
- 2 この報告書は、福井県ホームページの統計情報（<http://www.pref.fukui.lg.jp/doc/toukei/>）にて掲載している。
- 3 文部科学省が公表する報告書については、文部科学省ホームページ（[http://www.mext.go.jp/b\\_menu/toukei/chousa05/hoken/1268826.htm](http://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/chousa05/hoken/1268826.htm)）で閲覧できる。

# 調査の概要

## 1 調査の目的

この調査は、児童、生徒および幼児（以下「児童等」という。）の発育状態および健康状態を明らかにし、学校保健行政上の基礎資料を得ることを目的とする。

## 2 調査の範囲・対象

県内の小学校、中学校、義務教育学校、高等学校および幼稚園（幼保連携型認定子ども園を含む）のうち、文部科学大臣があらかじめ指定する学校（以下「調査実施校」という。）に在籍する満5歳から17歳（令和6年4月1日現在）までの児童等の中から次表に示す人数を抽出し、調査の対象としている。

調査実施校数および調査対象者数(福井県)

区分	令和6年5月1日 現在(※1)	調査実施校 学校数	調査対象者数					
	在籍者数 a		発育状態			健康状態		
		調査実施1校 当たりの対象人数 c	実調査 人数(※5) d	割合 e=d/a	対象人数 f	実調査人数 g	割合 h=g/a	
計	81,438 人	148 校						
幼稚園・幼保連携型 認定子ども園(※2)	3,684	31	男女別各	22	840	22.8	53,249	65.4
小学校(※3)	37,151	57	年齢別男女各	8	5,176	13.9	838	22.7
中学校(※3)	20,422	37	年齢別男女各	20	4,167	20.4	20,655	55.6
高等学校(※4)	20,181	23	年齢別男女各	15	2,025	10.0	14,671	71.8
							17,085	84.7

※1 令和6年度学校基本調査による。

2 幼稚園・幼保連携型認定子ども園の在籍者数は「幼稚園」と「幼保連携型認定子ども園」の5歳の園児のみを計上している。

3 小学校には義務教育学校の第1～6学年の児童数を、中学校には義務教育学校の第7～9学年の生徒数をそれぞれ含む。

4 高等学校の在籍者には「通信制課程」を含まない。また実調査人数は1～3学年の生徒のみを計上している。

5 発育状態調査の実調査人数は、身長調査に係る実調査人数を計上している。

また、年齢・男女別の児童・生徒数が1校当たりの対象人数に満たない学校は該当の児童等全員を実調査人数とした。

## 3 調査事項

- (1) 児童等の発育状態 身長、体重
- (2) 児童等の健康状態 栄養状態、脊柱・胸郭・四肢の状態、視力、聴力、眼の疾病・異常の有無、耳鼻咽喉頭疾患・皮膚疾患の有無、歯・口腔の疾病・異常の有無、結核の有無、および結核に関する検診の結果、心臓の疾病・異常の有無、尿、その他の疾病・異常の有無

## 4 調査期日

令和6年4月1日から令和6年6月30日までの間に実施した。

### 統計表中の符号について

- 「▲」 → 計数が負数の場合
- 「-」 → 該当者がいない場合
- 「0.0」 → 計数が単位未満の場合
- 「…」 → 調査対象とならなかった場合
- 「X」 → 標本サイズが小さい等のため統計数値を公表しない場合

## 5 標本抽出の方法

- (1) 児童生徒数および学校数に応じ調査実施校数を学校種別に決定する。
- (2) 次の①から③の方法で調査実施校を決定する。
- ① 学校種別に、児童・生徒数に応じ、学校を層化する。
- ② 調査実施校数を層数で割り、1層当たりの割当学校数を求める。
- ③ 各層内において、調査実施校を単純無作為抽出する。

## 6 その他

令和2年度～令和5年度の調査期日は、新型コロナウイルス感染症の影響により4月1日～3月31日とされており、当該年度の集計結果は成長の著しい時期において測定時期を異にしたデータを集計したものとなっているため、他の年度の数値と単純比較することはできない。そのため、この報告書に掲載している数値の推移のグラフ中の令和元年度～令和6年度のマーカーは線でつないでいない。

# 調査結果の概要

## 1 発育状態調査

### (1) 身長・体重の状況

令和6年度の幼稚園、小学校、中学校および高等学校における児童等の身長および体重の福井県平均値を年齢別にみると、表1のとおりである。

また、各年齢の過去1年間の年間発育量は表2のとおりである。

表1 年齢別 身長・体重の平均値

区 分		身 長 (cm)			体 重 (kg)		
		男子	女子	男女差	男子	女子	男女差
		A	B	A-B	C	D	C-D
幼稚園	5歳	111.6	110.6	1.0	19.5	19.0	0.5
小学校	6歳	116.9	116.0	0.9	21.4	21.1	0.3
	7歳	123.2	122.0	1.2	24.4	23.7	0.7
	8歳	128.6	127.8	0.8	27.7	26.6	1.1
	9歳	134.3	134.3	0.0	31.3	30.2	1.1
	10歳	139.7	140.8	▲ 1.1	34.8	34.7	0.1
	11歳	145.7	147.5	▲ 1.8	38.4	39.3	▲ 0.9
中学校	12歳	154.1	152.6	1.5	45.1	44.3	0.8
	13歳	161.4	155.4	6.0	50.7	47.1	3.6
	14歳	166.7	157.0	9.7	54.8	49.8	5.0
高等学校	15歳	169.5	157.0	12.5	59.1	50.6	8.5
	16歳	170.3	157.8	12.5	60.6	51.7	8.9
	17歳	171.1	158.0	13.1	62.8	52.6	10.2

表2 年齢別 過去1年間の発育量

		6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	15歳	16歳	17歳
身長 (cm)	男子	4.9	5.7	5.3	5.5	4.8	6.0	7.3	6.8	4.9	3.2	1.6	0.1
	女子	4.9	6.0	5.7	6.9	6.4	6.2	4.2	2.8	1.7	0.4	0.3	▲ 0.2
体重 (kg)	男子	2.1	2.6	3.0	4.0	3.1	3.7	4.8	5.0	4.6	4.5	1.3	1.9
	女子	2.0	2.4	2.5	3.7	3.9	4.3	4.1	2.8	2.0	0.4	0.2	▲ 0.1

※この数値はR6年度の数値からR5年度の1歳下の値を差し引いて算出したものである。

例) 17歳の発育量(身長) = R6年度の17歳(身長) - R5年度の16歳(身長)

なお、令和5年度の数値については、調査時期の影響が含まれるため、過去の数値と単純な比較はできない。

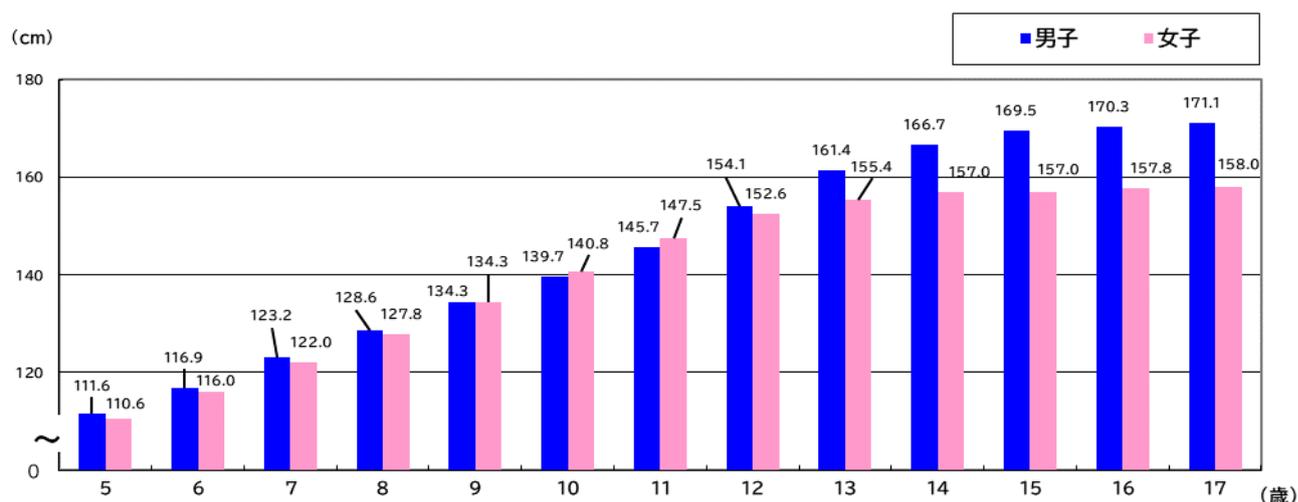
## ア 身長

男子の身長は、5歳（幼稚園）は111.6 cm、11歳（小学校6年）は145.7 cm、14歳（中学校3年）は166.7 cm、17歳（高等学校3年）は171.1 cmとなっている。年間の発育量は、12歳時で最大の7.3 cmとなっている。（表1、表2）

女子の身長は、5歳は110.6 cm、11歳は147.5 cm、14歳は157.0 cm、17歳は158.0 cmとなっている。年間の発育量は、9歳時で最大の6.9 cmとなっている。（表1、表2）

男女別で比較すると、10歳および11歳は女子が男子を上回っており、9歳は男子と女子が同じとなっている。それ以外の年齢では、男子が女子を上回っている。（図1）

図1 男女別、年齢別身長の平均値



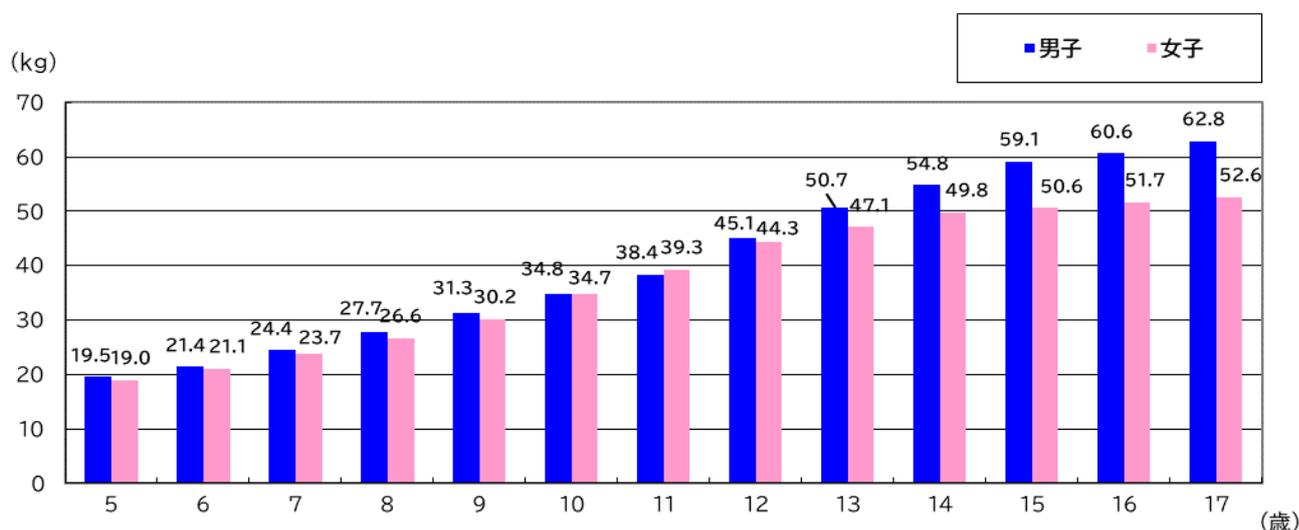
## イ 体重

男子の体重は、5歳（幼稚園）は19.5 kg、11歳（小学校6年）は38.4 kg、14歳（中学校3年）は54.8 kg、17歳（高等学校3年）は62.8 kgとなっている。年間の発育量は、13歳時で最大の5.0 kgとなっている。（表1、表2）

女子の体重は、5歳は19.0 kg、11歳は39.3 kg、14歳は49.8 kg、17歳は52.6 kgとなっている。年間の発育量は、11歳時で最大の4.3 kgとなっている。（表1、表2）

男女別で比較すると、11歳では女子が男子を上回っている。それ以外の年齢では、男子が女子を上回っている。（図2）

図2 男女別、年齢別体重の平均値



## (2) 身長・体重の推移

### ア 身長

過去5年間、10年前、30年前および50年前の福井県平均値は表3のとおりである。

各学校種別の最高学年（5歳、11歳、14歳、17歳）の身長について、令和6年度と昭和49年度（50年前）を比較すると、男女とも全学年において伸びている。最近10年間では、男女ともほぼ横ばい傾向にある。

（表3、図3）

表3 男女別、年齢別 身長の平均値

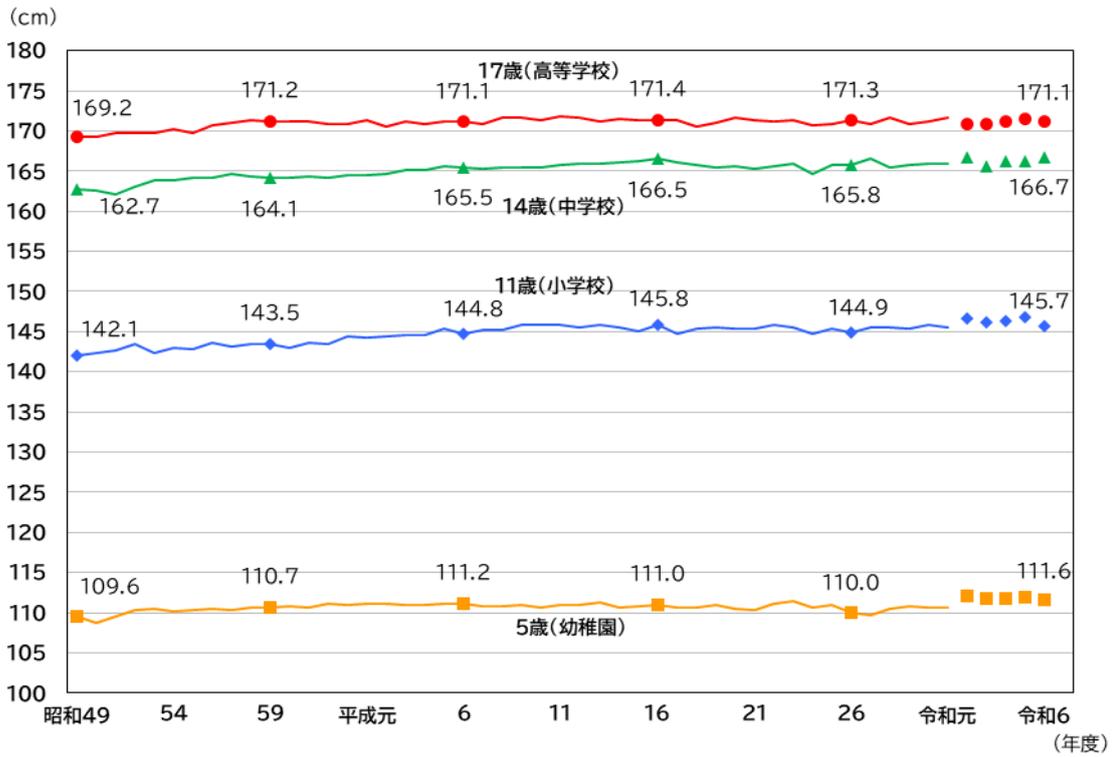
（単位：cm）

区 分		身 長									身長差（参考）		
		50年前 昭和 49年度 A	30年前 平成 6年度 B	10年前 平成 26年度 C	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度 D	現在と 50年前 D-A	現在と 30年前 D-B	現在と 10年前 D-C	
男	幼稚園	5歳	109.6	111.2	110.0	112.1	111.7	111.7	112.0	111.6	2.0	0.4	1.6
		6歳	115.1	117.0	116.5	117.7	117.5	116.9	117.5	116.9	1.8	▲ 0.1	0.4
	小学校	7歳	120.8	122.8	122.8	124.0	122.9	122.6	123.3	123.2	2.4	0.4	0.4
		8歳	126.9	128.7	128.5	129.2	128.7	128.8	128.8	128.6	1.7	▲ 0.1	0.1
		9歳	131.1	133.7	134.3	135.2	134.2	134.1	134.9	134.3	3.2	0.6	0.0
		10歳	136.6	139.4	139.9	140.6	139.1	140.0	139.7	139.7	3.1	0.3	▲ 0.2
		11歳	142.1	144.8	144.9	146.7	146.2	146.3	146.8	145.7	3.6	0.9	0.8
	中学校	12歳	148.8	152.4	152.2	155.3	153.8	154.0	154.6	154.1	5.3	1.7	1.9
		13歳	156.2	160.0	160.3	161.7	161.0	161.4	161.8	161.4	5.2	1.4	1.1
		14歳	162.7	165.5	165.8	166.7	165.6	166.2	166.3	166.7	4.0	1.2	0.9
	高等学校	15歳	166.4	169.0	169.0	169.0	169.3	169.5	168.7	169.5	3.1	0.5	0.5
		16歳	168.3	170.7	170.6	170.9	171.5	170.7	171.0	170.3	2.0	▲ 0.4	▲ 0.3
		17歳	169.2	171.1	171.3	170.8	170.8	171.2	171.5	171.1	1.9	0.0	▲ 0.2
女	幼稚園	5歳	108.5	110.4	109.7	111.3	111.5	110.8	111.1	110.6	2.1	0.2	0.9
		6歳	114.6	116.4	115.7	116.6	116.0	116.2	116.0	116.0	1.4	▲ 0.4	0.3
	小学校	7歳	119.7	121.6	121.9	123.2	122.4	122.6	122.1	122.0	2.3	0.4	0.1
		8歳	126.1	128.1	127.2	128.9	128.1	128.1	127.4	127.8	1.7	▲ 0.3	0.6
		9歳	131.7	134.1	133.2	135.4	134.5	134.3	134.4	134.3	2.6	0.2	1.1
		10歳	137.7	140.3	140.3	141.7	140.7	141.7	141.3	140.8	3.1	0.5	0.5
		11歳	144.4	147.6	147.0	148.1	147.8	147.8	148.4	147.5	3.1	▲ 0.1	0.5
	中学校	12歳	150.3	152.2	152.4	152.7	152.3	152.9	152.6	152.6	2.3	0.4	0.2
		13歳	153.8	155.8	155.0	155.8	155.2	155.5	155.3	155.4	1.6	▲ 0.4	0.4
		14歳	155.5	157.4	156.8	157.2	157.3	157.0	156.6	157.0	1.5	▲ 0.4	0.2
	高等学校	15歳	156.4	157.6	157.3	158.7	158.0	158.0	157.5	157.0	0.6	▲ 0.6	▲ 0.3
		16歳	156.6	158.4	157.6	158.0	158.0	158.3	158.2	157.8	1.2	▲ 0.6	0.2
		17歳	156.8	158.4	158.3	158.5	159.2	159.2	158.3	158.0	1.2	▲ 0.4	▲ 0.3

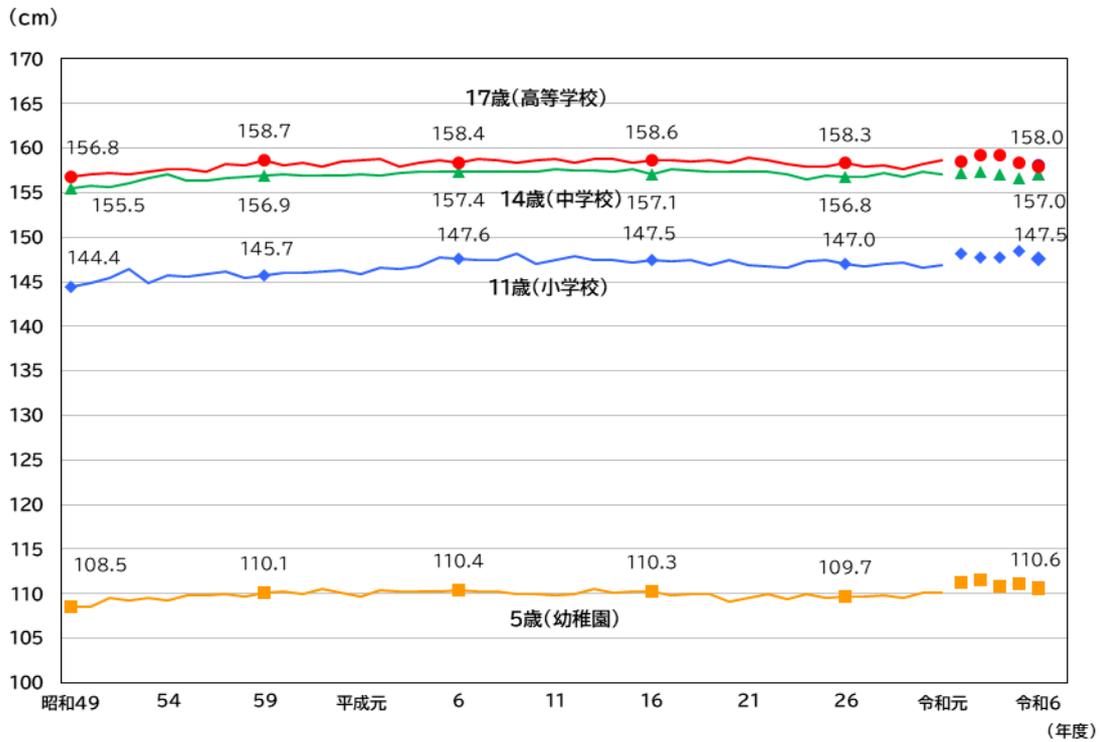
※令和2年度から令和5年度の数値は、調査時期の影響が含まれるため、他の年の数値と単純な比較はできない。

図3 平均身長推移（昭和49年度～令和6年度）

男子

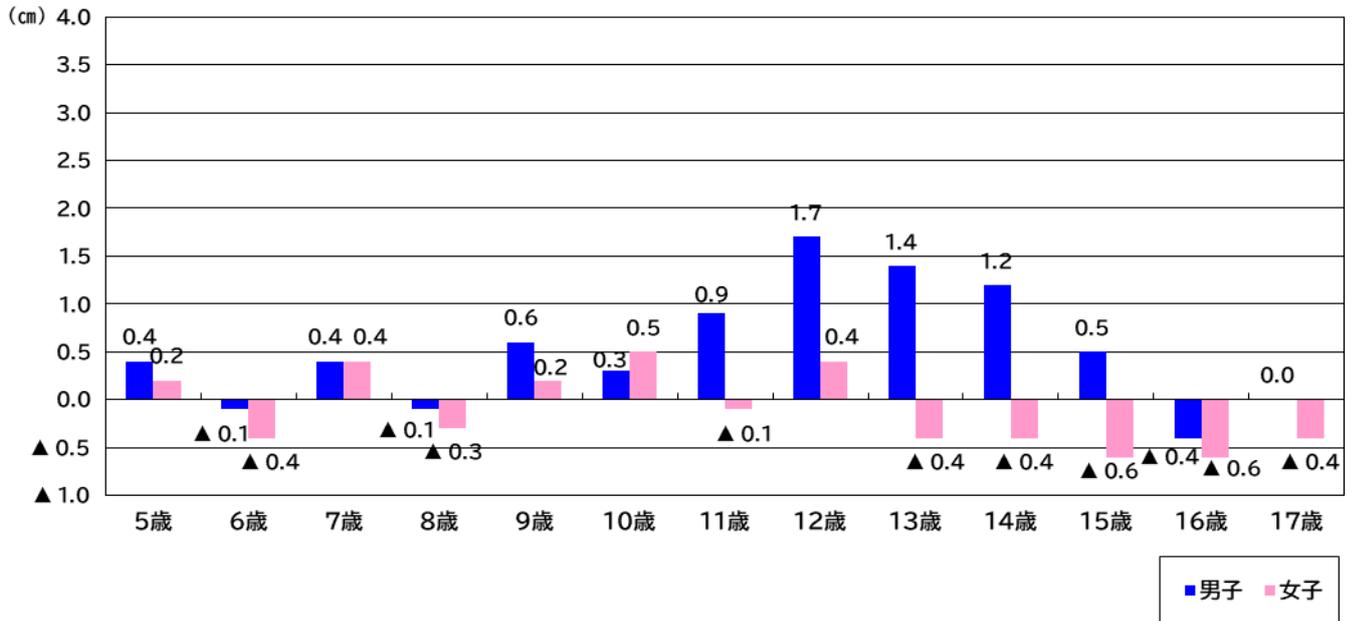


女子



親の世代（30年前の同じ年齢の者＝平成6年度調査値）との比較では、男子の6歳、8歳、16歳および女子の6歳、8歳、11歳、13歳から17歳では親世代が上回り、男子の17歳では親世代と子世代が等しく、それ以外では男女とも子世代が上回っている。（図4）

図4 親子世代間の身長差（令和6年度調査値－平成6年度調査値）



## イ 体 重

過去5年間、10年前、30年前および50年前の福井県平均値は表4のとおりである。

各学校種別の最高学年（5歳、11歳、14歳、17歳）の体重について、令和6年度と昭和49年度（50年前）を比較すると、女子の17歳を除き全学年において増加している。（表4、図5）

表4 男女別、年齢別 体重の平均値

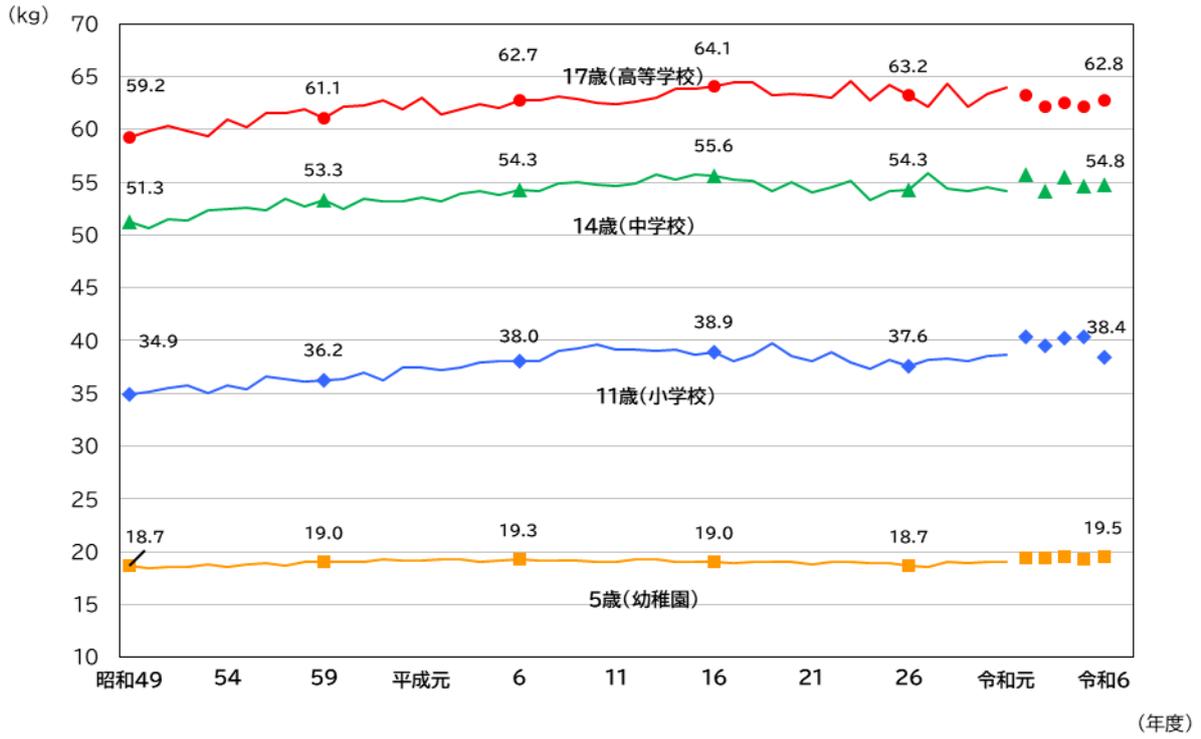
（単位：kg）

区 分			体 重							体 重 差（参考）※				
			50年前	30年前	10年前	令和	令和	令和	令和	令和	現在と	現在と	現在と	
			昭和 49年度	平成 6年度	平成 26年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	50年前	30年前	10年前	
			A	B	C						D	D-A	D-B	D-C
男 子	幼稚園	5歳	18.7	19.3	18.7	19.4	19.4	19.5	19.3	19.5	0.8	0.2	0.8	
		6歳	20.5	21.8	21.2	22.0	22.2	21.8	21.8	21.4	0.9	▲ 0.4	0.2	
	小学校	7歳	22.7	24.3	24.1	25.1	24.7	24.5	24.7	24.4	1.7	0.1	0.3	
		8歳	25.5	27.5	27.2	28.7	27.8	28.2	27.3	27.7	2.2	0.2	0.5	
		9歳	28.3	30.3	30.4	32.2	31.3	31.6	31.7	31.3	3.0	1.0	0.9	
		10歳	31.5	34.0	34.2	35.9	34.4	36.1	34.7	34.8	3.3	0.8	0.6	
		11歳	34.9	38.0	37.6	40.3	39.5	40.2	40.3	38.4	3.5	0.4	0.8	
	中学校	12歳	39.9	43.9	43.6	45.7	44.6	45.7	45.7	45.1	5.2	1.2	1.5	
		13歳	45.1	48.8	49.1	50.3	50.1	50.2	50.2	50.7	5.6	1.9	1.6	
		14歳	51.3	54.3	54.3	55.7	54.2	55.5	54.6	54.8	3.5	0.5	0.5	
	高等学校	15歳	55.6	60.0	59.4	58.6	58.4	60.2	59.3	59.1	3.5	▲ 0.9	▲ 0.3	
		16歳	58.0	62.1	62.0	61.5	61.7	60.9	60.9	60.6	2.6	▲ 1.5	▲ 1.4	
		17歳	59.2	62.7	63.2	63.2	62.2	62.5	62.2	62.8	3.6	0.1	▲ 0.4	
	女 子	幼稚園	5歳	18.2	18.7	18.2	19.0	19.1	19.1	19.1	19.0	0.8	0.3	0.8
6歳			20.1	21.3	20.9	21.2	21.1	21.3	21.3	21.1	1.0	▲ 0.2	0.2	
小学校		7歳	22.2	23.6	23.5	24.8	24.0	24.4	24.1	23.7	1.5	0.1	0.2	
		8歳	25.3	27.1	26.0	27.1	26.9	27.3	26.5	26.6	1.3	▲ 0.5	0.6	
		9歳	28.1	30.5	29.4	31.3	30.7	30.7	30.8	30.2	2.1	▲ 0.3	0.8	
		10歳	31.9	34.3	33.8	35.3	34.5	35.8	35.0	34.7	2.8	0.4	0.9	
		11歳	36.6	39.4	38.8	39.8	40.5	39.8	40.2	39.3	2.7	▲ 0.1	0.5	
中学校		12歳	41.7	44.1	43.8	44.4	44.2	45.0	44.3	44.3	2.6	0.2	0.5	
		13歳	45.8	48.3	47.6	48.2	47.7	48.0	47.8	47.1	1.3	▲ 1.2	▲ 0.5	
		14歳	49.2	51.0	50.1	50.2	49.8	50.4	50.2	49.8	0.6	▲ 1.2	▲ 0.3	
高等学校		15歳	51.3	52.2	51.5	52.7	52.2	51.3	51.5	50.6	▲ 0.7	▲ 1.6	▲ 0.9	
		16歳	52.3	53.8	52.9	52.2	52.9	52.5	52.7	51.7	▲ 0.6	▲ 2.1	▲ 1.2	
		17歳	53.4	53.9	53.2	53.1	54.2	53.8	52.9	52.6	▲ 0.8	▲ 1.3	▲ 0.6	

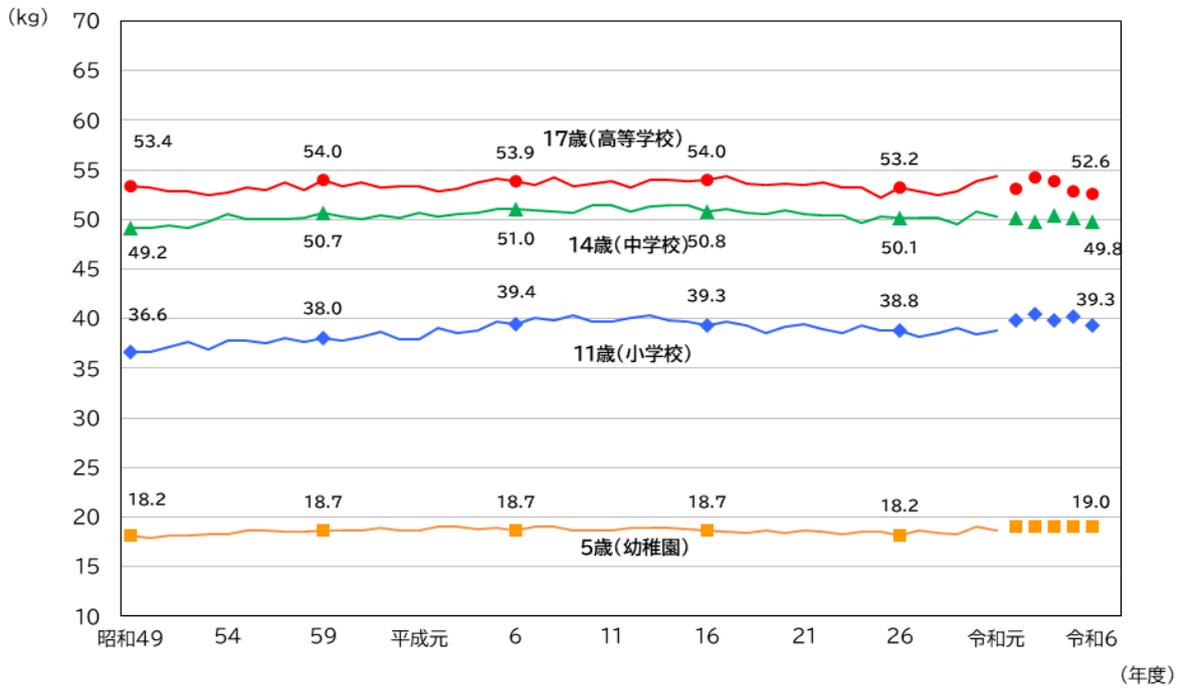
※令和2年度から令和5年度の数値は、調査時期の影響が含まれるため、他の年の数値と単純な比較はできない。

図5 平均体重の推移(昭和49年度～令和6年度)

男子

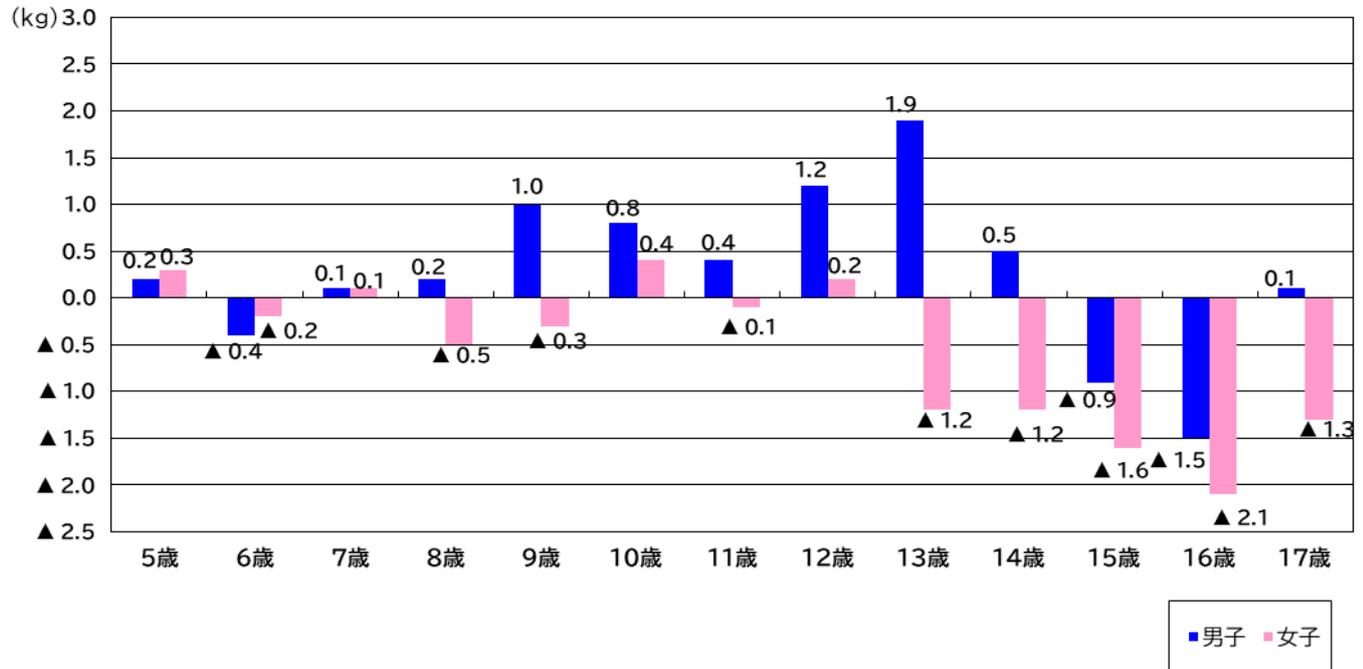


女子



親の世代（30年前の同じ年齢の者＝平成6年度調査値）との比較では、男子の6歳、15歳、16歳および女子の6歳、8歳、9歳、11歳、13歳から17歳で親世代が上回っており、それ以外は男女とも子世代が上回っている。（図6）

図6 親子世代間の体重差（令和6年度調査値－平成6年度調査値）



### (3) 全国との比較

#### ア 身長

全国との比較では、男女ともにほとんどの年齢において全国平均値を上回っているが、男子の11歳および女子の10歳、11歳、15歳において全国平均値を下回っている。（図7）

全国における順位は、男子では5歳が全国1位に、15歳が全国2位となっており、女子では5歳が全国2位となっている。（表5）

図7 身長 全国との比較（福井県平均値－全国平均値）

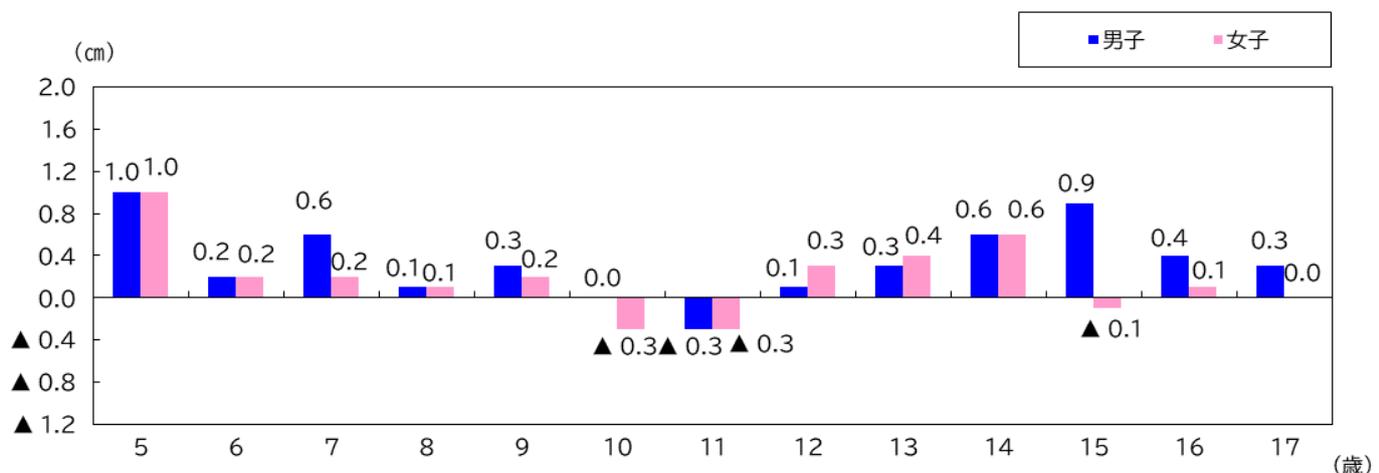


表5 本県の順位（身長）

（単位:cm、位）

区分	令和6年度							過去の順位※		
	全国平均	県平均	順位	最高値		最低値		R元年度	30年度	
男子	5歳	110.6	111.6	1	111.6	福井県	109.5	沖縄県	11	9
	6歳	116.7	116.9	13	117.7	岩手県	115.4	山口県	3	7
	7歳	122.6	123.2	6	123.7	秋田県	121.5	沖縄県	13	6
	8歳	128.5	128.6	16	130.1	秋田県	126.9	沖縄県	6	7
	9歳	134.0	134.3	11	135.6	秋田県	132.9	島根県	13	22
	10歳	139.7	139.7	16	141.1	青森県	138.3	島根県	32	15
	11歳	146.0	145.7	31	148.1	秋田県	144.9	鹿児島	14	11
	12歳	154.0	154.1	15	156.2	秋田県	152.8	岐阜県	12	14
	13歳	161.1	161.4	11	163.3	秋田県	159.6	香川県	9	8
	14歳	166.1	166.7	7	167.7	秋田県	164.8	山口県、沖縄県	8	9
	15歳	168.6	169.5	2	170.2	秋田県	166.9	沖縄県	3	17
	16歳	169.9	170.3	11	171.5	秋田県	168.0	沖縄県	4	16
	17歳	170.8	171.1	10	171.7	青森県、京都府	169.0	沖縄県	1	7
女子	5歳	109.6	110.6	2	110.8	富山県	108.4	沖縄県	6	3
	6歳	115.8	116.0	11	117.5	秋田県	114.9	山口県、鹿児島県	13	26
	7歳	121.8	122.0	11	123.2	秋田県	120.9	山口県	30	4
	8歳	127.7	127.8	17	129.0	秋田県	126.9	愛知県、沖縄県	6	6
	9歳	134.1	134.3	14	135.5	山形県	132.7	山口県	9	16
	10歳	141.1	140.8	24	143.3	秋田県	139.9	愛媛県	21	12
	11歳	147.8	147.5	31	149.2	青森県	146.3	山口県	11	31
	12歳	152.3	152.6	8	153.5	青森県	151.6	広島県、鹿児島県	4	4
	13歳	155.0	155.4	9	156.1	秋田県	153.8	沖縄県	6	4
	14歳	156.4	157.0	5	157.4	秋田県、石川県	155.1	沖縄県	4	2
	15歳	157.1	157.0	25	158.1	秋田県	154.8	沖縄県	15	27
	16歳	157.7	157.8	11	158.5	東京都	156.3	沖縄県	10	2
	17歳	158.0	158.0	16	158.7	山形県、東京都、石川県	156.4	高知県、沖縄県	2	7

※令和2年度～令和5年度の数値については、調査時期の影響が含まれるため、他の都道府県との順位比較は行っていない。

## イ 体 重

全国との比較では、男子の10歳から12歳、14歳および女子の8歳から13歳、15歳、16歳は全国平均値を下回っており、男子の6歳および女子7歳では全国平均値と同水準である。それ以外は男女とも全国平均値を上回っている。(図8)

全国における順位は、男子の5歳が全国2位となっている。(表6)

図8 体重 全国との比較（福井県平均値－全国平均値）

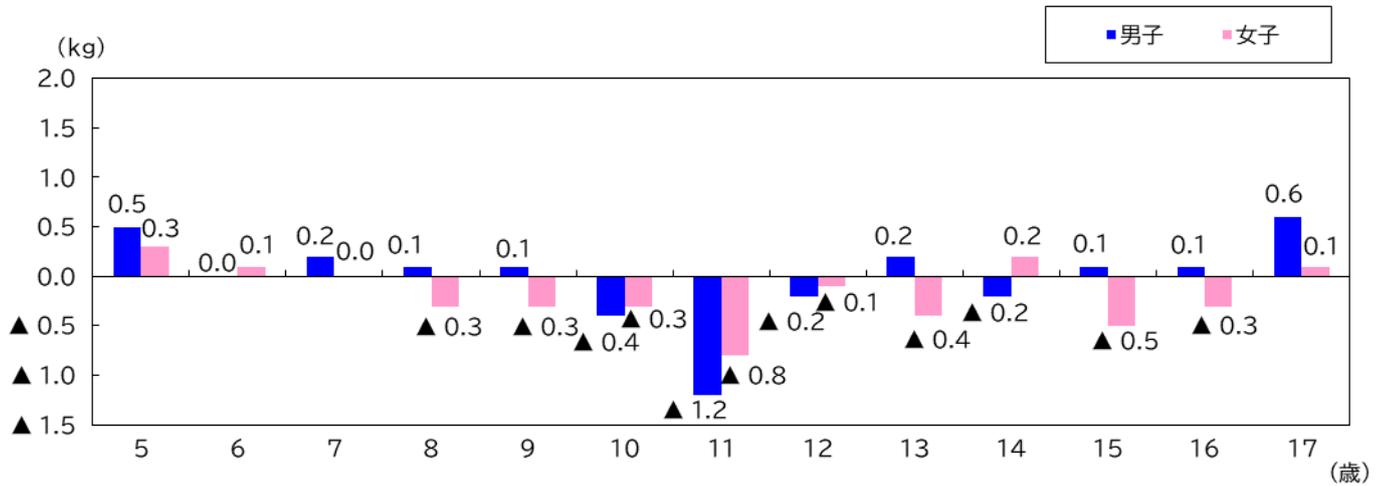


表6 本県の順位（体重）

(単位:kg、位)

区分		令和6年度							過去の順位※	
		全国平均	県平均	順位	最高値		最低値		R元年度	30年度
男 子	5歳	19.0	19.5	2	19.6	青森県	18.5	沖縄県	11	14
	6歳	21.4	21.4	15	22.4	岩手県	20.8	愛知県	9	12
	7歳	24.2	24.4	12	25.1	宮城県	23.7	静岡県、島根県	13	15
	8歳	27.6	27.7	21	29.3	秋田県	26.8	長野県	17	13
	9歳	31.2	31.3	18	33.2	秋田県	30.0	島根県	35	35
	10歳	35.2	34.8	30	37.8	青森県	34.0	兵庫県	42	20
	11歳	39.6	38.4	47	42.7	青森県	38.4	福井県	26	20
	12歳	45.3	45.1	28	47.7	秋田県	44.3	滋賀県	9	20
	13歳	50.5	50.7	22	53.4	青森県	49.2	島根県	22	17
	14歳	55.0	54.8	27	57.7	秋田県	53.5	静岡県	20	11
	15歳	59.0	59.1	23	62.2	秋田県	57.4	岡山県	15	19
	16歳	60.5	60.6	24	63.2	青森県、秋田県	58.7	愛知県	23	22
	17歳	62.2	62.8	15	65.4	秋田県	60.6	広島県	6	8
女 子	5歳	18.7	19.0	6	19.4	青森県	18.4	広島県、山口県、高知県、沖縄県	12	5
	6歳	21.0	21.1	14	22.3	秋田県	20.6	石川県、兵庫県、鹿児島県	14	21
	7歳	23.7	23.7	20	24.9	秋田県	23.0	長野県	38	8
	8歳	26.9	26.6	34	28.2	青森県	26.1	愛知県、大阪府	15	12
	9歳	30.5	30.2	33	32.4	青森県、秋田県	29.4	山口県	19	20
	10歳	35.0	34.7	28	37.0	青森県、秋田県	34.0	滋賀県	37	36
	11歳	40.1	39.3	42	42.4	青森県	38.8	長野県、山口県	29	41
	12歳	44.4	44.3	26	47.1	青森県	43.6	愛知県、三重県、鳥取県	24	9
	13歳	47.5	47.1	41	49.3	青森県	46.7	大阪府	25	11
	14歳	49.6	49.8	23	51.3	青森県	48.6	神奈川県	16	8
	15歳	51.1	50.6	39	52.6	北海道、青森県、秋田県	49.2	沖縄県	18	17
	16歳	52.0	51.7	34	53.6	山形県	51.1	兵庫県、奈良県	26	5
	17歳	52.5	52.6	24	54.1	山形県	51.1	沖縄県	2	7

※令和2年度～令和5年度の数値については、調査時期の影響が含まれるため、他の都道府県との順位比較は行っていない。

## 2 肥満傾向児および痩身傾向児の出現率

### (1) 肥満傾向児および痩身傾向児の状況

令和6年度の幼稚園、小学校、中学校および高等学校における肥満傾向児および痩身傾向児の出現率を年齢別にみると、表7のとおりである。

表7 年齢別 肥満傾向児、痩身傾向児の出現率

区 分		肥満傾向児出現率 (%)		痩身傾向児出現率 (%)	
		男子	女子	男子	女子
幼稚園	5歳	3.0	3.1	0.3	0.2
小学校	6歳	3.5	2.4	0.2	0.9
	7歳	7.1	4.9	0.3	0.5
	8歳	7.7	6.1	0.2	0.9
	9歳	9.4	7.2	1.3	2.6
	10歳	11.9	8.4	1.7	2.9
	11歳	8.9	5.5	4.6	2.7
中学校	12歳	11.0	7.8	2.5	3.4
	13歳	11.1	6.5	2.7	3.4
	14歳	8.0	5.8	2.2	3.2
高等学校	15歳	8.5	6.4	4.3	3.0
	16歳	10.4	6.2	3.1	3.0
	17歳	9.9	7.5	1.7	1.5

(注) 数値は小数点第2位を四捨五入したもの。

ア 肥満傾向児

図9-1 学校種別 肥満傾向児の推移

男子

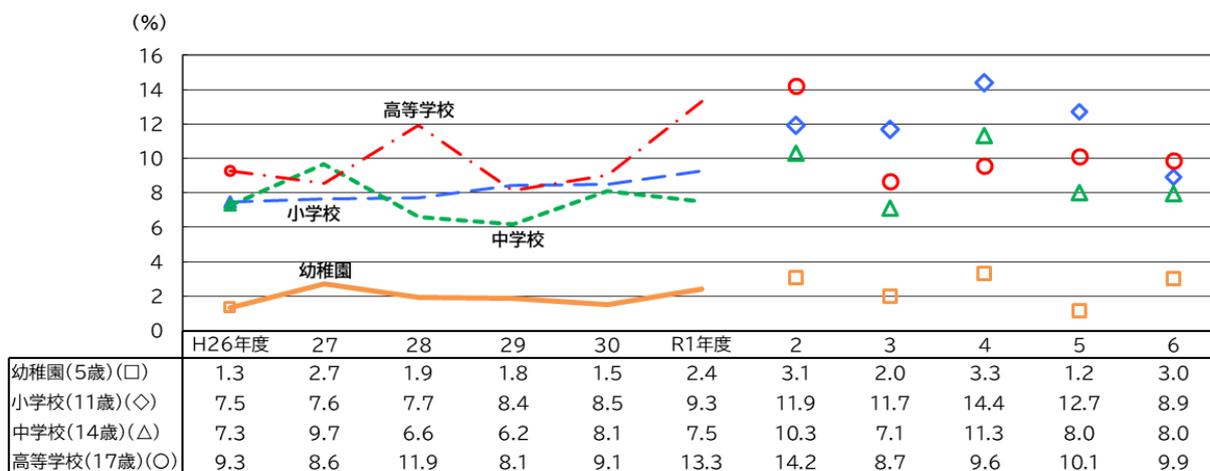
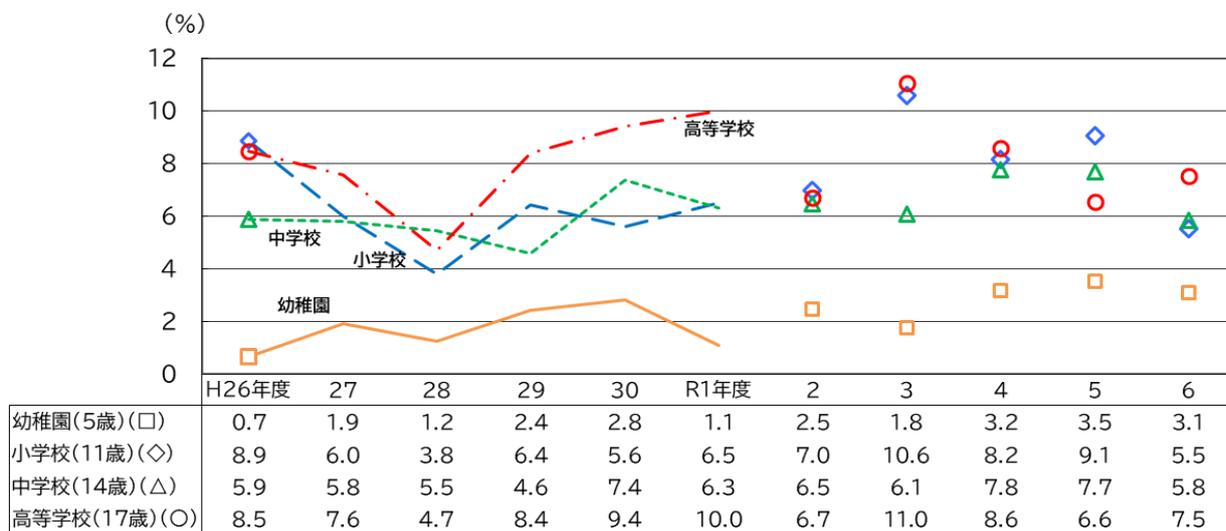


図9-2 学校種別 肥満傾向児の推移

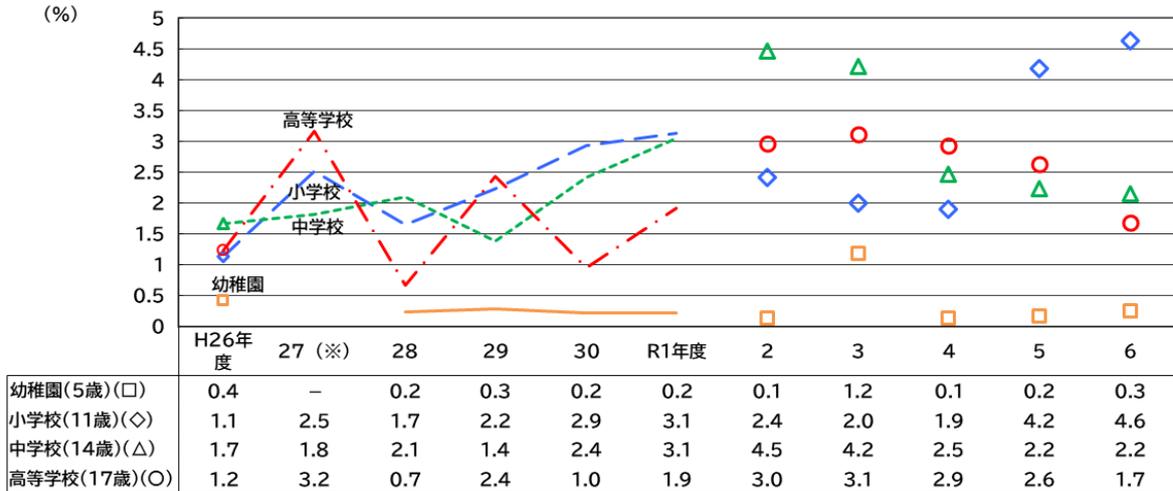
女子



イ 瘦身傾向児

図10-1 学校種別 瘦身傾向児の推移

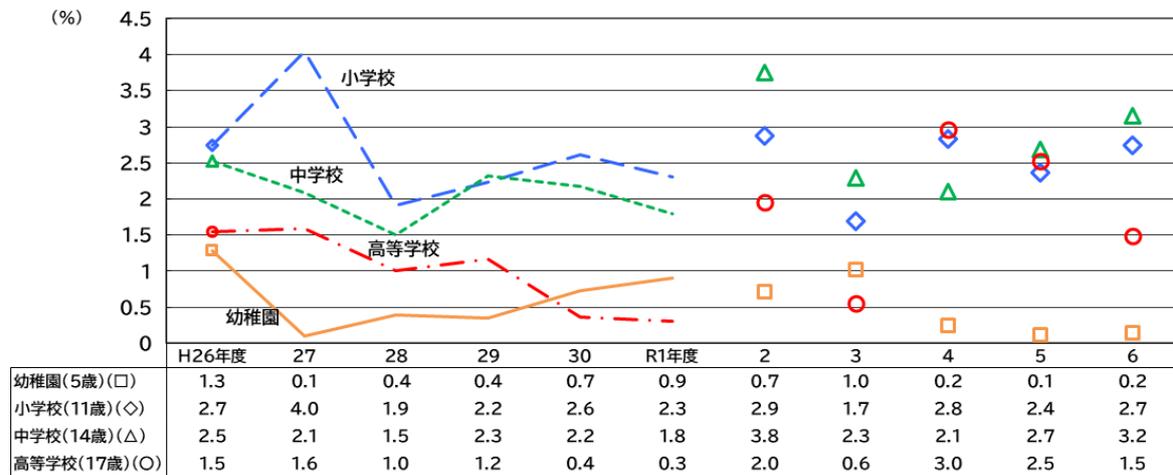
男子



※幼稚園のH27は該当者なし。

図10-2 学校種別 瘦身傾向児の推移

女子



## (2) 全国との比較

### ア 肥満傾向児

肥満傾向児の出現率を全国平均と比較すると、男子の5歳、7歳で全国平均値を上回っており、女子の5歳で全国平均値と同水準である。それ以外は男女とも全国平均値を下回っている。(図11-1、図11-2、表8)

平成26年度(10年前)と比較すると、女子において全国平均値を下回る年齢が増加している。(表8)

都道府県で比較すると、男子の15歳で出現率が45位、女子の6歳、11歳で出現率が46位となっている。(表9)

図11-1 肥満傾向児の出現率(福井県・全国)

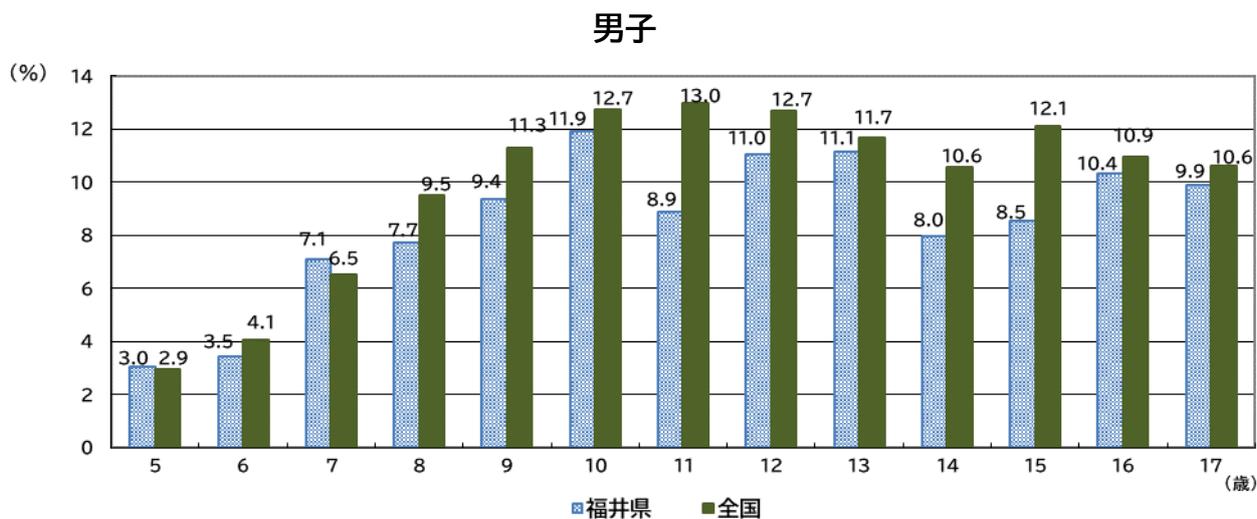


図11-2 肥満傾向児の出現率(福井県・全国)

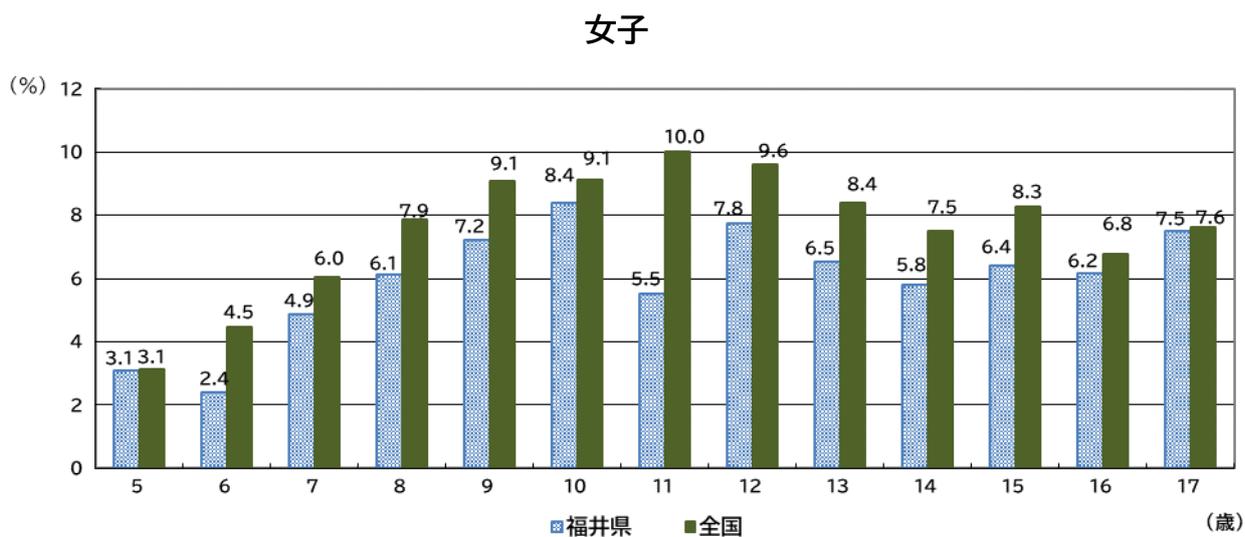


表8 全国平均値との比較（肥満傾向児の出現率）

(単位:%)

区 分		男子						女子					
		平成26年度			令和6年度			平成26年度			令和6年度		
		福井県 a	全 国 b	差 (a-b)									
幼稚園	5歳	1.3	2.6	▲1.3	3.0	2.9	0.1	0.7	2.7	▲2.0	3.1	3.1	0.0
小学校	6歳	2.2	4.3	▲2.1	3.5	4.1	▲0.6	3.4	4.2	▲0.8	2.4	4.5	▲2.1
	7歳	3.8	5.5	▲1.6	7.1	6.5	0.6	4.0	5.4	▲1.5	4.9	6.0	▲1.2
	8歳	4.9	7.6	▲2.7	7.7	9.5	▲1.8	4.9	6.2	▲1.4	6.1	7.9	▲1.7
	9歳	5.9	8.9	▲3.0	9.4	11.3	▲1.9	5.8	7.4	▲1.6	7.2	9.1	▲1.9
	10歳	8.3	9.7	▲1.4	11.9	12.7	▲0.8	4.6	8.4	▲3.8	8.4	9.1	▲0.7
	11歳	7.5	10.3	▲2.8	8.9	13.0	▲4.1	8.9	8.6	0.3	5.5	10.0	▲4.5
中学校	12歳	10.0	10.7	▲0.7	11.0	12.7	▲1.6	7.0	8.0	▲1.0	7.8	9.6	▲1.9
	13歳	7.6	8.9	▲1.4	11.1	11.7	▲0.6	9.5	7.9	1.6	6.5	8.4	▲1.9
	14歳	7.3	8.2	▲0.9	8.0	10.6	▲2.6	5.9	7.7	▲1.8	5.8	7.5	▲1.7
高等学校	15歳	10.0	11.4	▲1.4	8.5	12.1	▲3.6	6.6	8.4	▲1.7	6.4	8.3	▲1.9
	16歳	10.5	10.2	0.3	10.4	10.9	▲0.6	8.1	7.4	0.7	6.2	6.8	▲0.6
	17歳	9.3	10.7	▲1.4	9.9	10.6	▲0.7	8.5	8.3	0.3	7.5	7.6	▲0.1

(注)数字は小数点第2位を四捨五入したもの。四捨五入の関係で、表中のaとbの差と、差(a-b)の数値が一致しないことがある。

表9 本県の順位（肥満傾向児の出現率）

（単位：％、位）

区分	全国平均	県平均	順位	最低値		最高値		
男子	5歳	2.9	3.0	19	1.0	京都府	8.1	青森県
	6歳	4.1	3.5	35	2.1	愛知県	8.4	秋田県
	7歳	6.5	7.1	17	2.9	滋賀県	11.4	山形県
	8歳	9.5	7.7	39	5.2	石川県	16.0	岩手県
	9歳	11.3	9.4	42	6.8	神奈川県	17.1	青森県
	10歳	12.7	11.9	32	8.3	滋賀県	21.4	秋田県
	11歳	13.0	8.9	44	7.2	京都府	21.4	福島県
	12歳	12.7	11.0	41	10.2	兵庫県	17.5	岩手県
	13歳	11.7	11.1	28	8.7	島根県	16.7	青森県
	14歳	10.6	8.0	44	7.4	石川県	14.9	福島県
	15歳	12.1	8.5	45	6.3	奈良県	19.3	青森県
	16歳	10.9	10.4	28	5.2	滋賀県	16.0	宮崎県
17歳	10.6	9.9	30	5.3	滋賀県	18.2	秋田県	
女子	5歳	3.1	3.1	25	1.1	三重県	6.2	宮崎県
	6歳	4.5	2.4	46	2.3	佐賀県	8.9	岩手県
	7歳	6.0	4.9	39	3.3	石川県	10.4	秋田県
	8歳	7.9	6.1	43	3.4	京都府	13.6	青森県
	9歳	9.1	7.2	43	5.2	滋賀県	15.2	秋田県
	10歳	9.1	8.4	35	5.5	岐阜県	16.8	宮城県
	11歳	10.0	5.5	46	5.4	石川県	16.1	青森県
	12歳	9.6	7.8	42	6.3	兵庫県	15.3	青森県
	13歳	8.4	6.5	44	5.6	大阪府	13.7	岩手県
	14歳	7.5	5.8	44	4.6	神奈川県	10.5	群馬県
	15歳	8.3	6.4	42	5.1	滋賀県	12.9	北海道
	16歳	6.8	6.2	35	3.9	神奈川県	11.9	山形県
17歳	7.6	7.5	28	3.7	奈良県	13.5	栃木県	

※数値は小数点第2位を四捨五入している

## イ 痩身傾向児

痩身傾向児の出現率を全国平均と比較すると、男子の11歳、15歳および女子の6歳、9歳、16歳で全国平均値を上回っており、男子の5歳で全国平均値と同水準である。それ以外は男女とも全国平均値を下回っている。(図12-1、図12-2、表10)

平成26年度(10年前)と比較すると、女子は全国平均値を下回る年齢が増加している。(表10)

都道府県で比較すると、男子の8歳で出現率が46位となっている。(表11)

図12-1 痩身傾向児の出現率(福井県・全国)

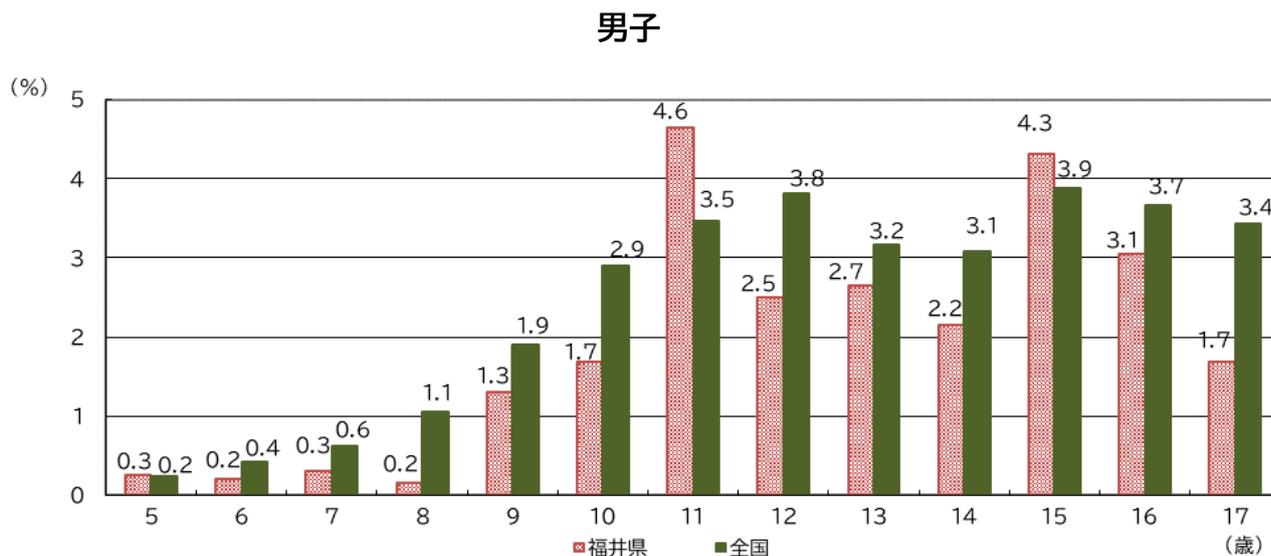


図12-2 痩身傾向児の出現率(福井県・全国)

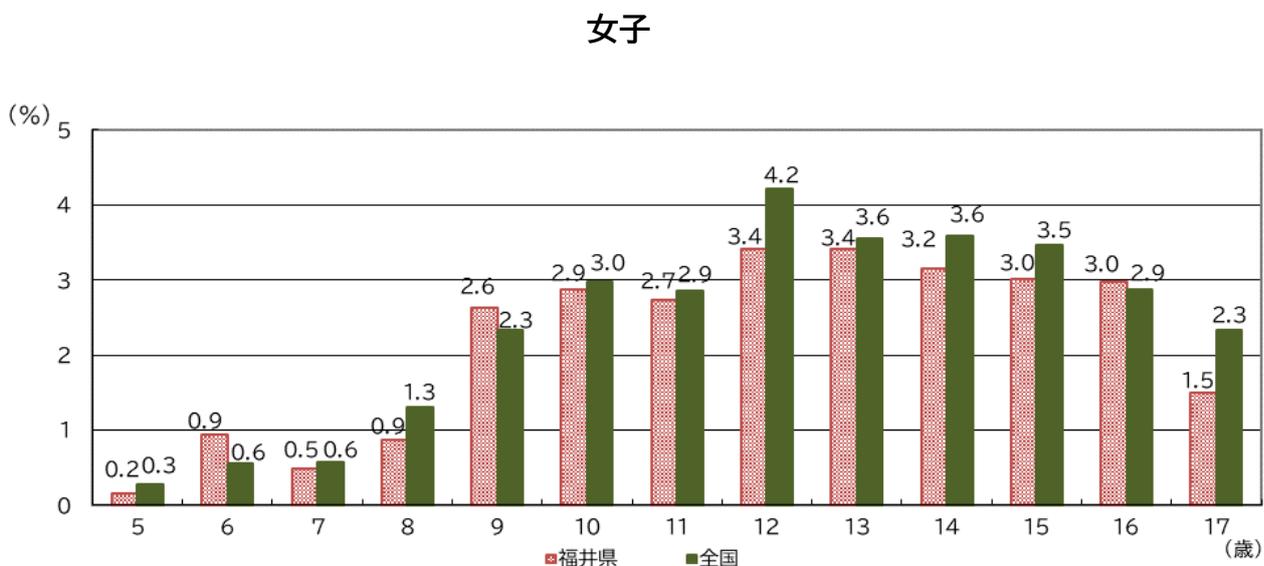


表10 全国平均値との比較（痩身傾向児の出現率）

（単位：％）

区 分		男子						女子					
		平成26年度			令和6年度			平成26年度			令和6年度		
		福井県 a	全 国 b	差 (a-b)									
幼稚園	5歳	0.4	0.3	0.1	0.3	0.2	0.0	1.3	0.4	0.9	0.2	0.3	▲0.1
小学校	6歳	-	0.4	-	0.2	0.4	▲0.2	0.6	0.6	0.0	0.9	0.6	0.4
	7歳	0.2	0.5	▲0.3	0.3	0.6	▲0.3	0.4	0.8	▲0.4	0.5	0.6	▲0.1
	8歳	0.4	1.0	▲0.6	0.2	1.1	▲0.9	0.4	1.1	▲0.8	0.9	1.3	▲0.4
	9歳	1.6	1.8	▲0.2	1.3	1.9	▲0.6	3.0	2.1	0.9	2.6	2.3	0.3
	10歳	2.2	2.9	▲0.7	1.7	2.9	▲1.2	3.4	2.5	0.9	2.9	3.0	▲0.1
	11歳	1.1	3.2	▲2.1	4.6	3.5	1.2	2.7	2.9	▲0.1	2.7	2.9	▲0.1
中学校	12歳	2.1	2.8	▲0.7	2.5	3.8	▲1.3	2.9	4.2	▲1.3	3.4	4.2	▲0.8
	13歳	1.5	1.8	▲0.3	2.7	3.2	▲0.5	3.0	3.5	▲0.5	3.4	3.6	▲0.1
	14歳	1.7	1.8	▲0.1	2.2	3.1	▲0.9	2.5	2.5	0.0	3.2	3.6	▲0.4
高等学校	15歳	1.8	2.7	▲0.8	4.3	3.9	0.4	1.2	2.5	▲1.3	3.0	3.5	▲0.4
	16歳	1.1	2.2	▲1.1	3.1	3.7	▲0.6	1.9	1.9	0.0	3.0	2.9	0.1
	17歳	1.2	2.0	▲0.8	1.7	3.4	▲1.8	1.5	1.7	▲0.2	1.5	2.3	▲0.8

（注）数字は小数点第2位を四捨五入したもの。四捨五入の関係で、表中のaとbの差と、差(a-b)の数値が一致しないことがある。

表1.1 本県の順位（痩身傾向児の出現率）

（単位：％、位）

区分	全国平均	県平均	順位	最低値		最高値		
男 子	5歳	0.2	0.3	19	該当者なし	青森県、岩手県、秋田県、福島県、群馬県、石川県、岐阜県、三重県、京都府、和歌山県、岡山県、徳島県、長崎県、大分県、沖縄県	1.2	山梨県
	6歳	0.4	0.2	32	該当者なし	群馬県、滋賀県、和歌山県、広島県、長崎県、宮崎県、鹿児島県	1.0	三重県、徳島県
	7歳	0.6	0.3	32	該当者なし	鳥取県、山口県、香川県	1.9	秋田県、新潟県
	8歳	1.1	0.2	46	該当者なし	香川県	2.3	滋賀県
	9歳	1.9	1.3	30	0.6	宮崎県	3.4	神奈川県
	10歳	2.9	1.7	43	0.9	富山県	4.7	滋賀県
	11歳	3.5	4.6	5	1.1	沖縄県	6.7	石川県
	12歳	3.8	2.5	43	1.8	大分県	6.3	岡山県
	13歳	3.2	2.7	24	1.1	宮崎県	4.7	埼玉県
	14歳	3.1	2.2	34	1.3	香川県	4.6	岡山県
	15歳	3.9	4.3	11	1.1	香川県	7.7	和歌山県
	16歳	3.7	3.1	23	1.1	福島県	5.8	東京都
17歳	3.4	1.7	42	1.1	山形県	4.9	栃木県	
女 子	5歳	0.3	0.2	26	該当者なし	宮城県、秋田県、茨城県、神奈川県、富山県、山梨県、長野県、三重県、鳥取県、島根県、岡山県、山口県、愛媛県、高知県、福岡県、宮崎県	1.0	奈良県
	6歳	0.6	0.9	9	該当者なし	秋田県、富山県、奈良県、広島県	1.7	鹿児島県
	7歳	0.6	0.5	22	該当者なし	岡山県、佐賀県、長崎県	1.7	香川県
	8歳	1.3	0.9	31	0.2	島根県	2.3	山形県
	9歳	2.3	2.6	12	0.8	岡山県	4.0	大阪府
	10歳	3.0	2.9	22	1.5	愛媛県	5.6	千葉県
	11歳	2.9	2.7	22	1.0	香川県	4.4	富山県
	12歳	4.2	3.4	32	1.7	愛媛県	6.7	新潟県
	13歳	3.6	3.4	21	1.1	愛媛県	4.9	新潟県
	14歳	3.6	3.2	27	1.3	宮崎県	6.4	山梨県
	15歳	3.5	3.0	26	1.2	大分県	5.7	長野県
	16歳	2.9	3.0	18	0.8	秋田県	6.4	石川県
17歳	2.3	1.5	38	0.6	岩手県	4.5	青森県	

※数値は小数点第2位を四捨五入している

## 【参考】肥満傾向児・痩身傾向児の算出方法について

以下の式により、性別・年齢別に身長別標準体重から肥満度（過体重度）を求め、肥満度（過体重度）が20%以上の者を肥満傾向児、-20%以下の者を痩身傾向児とする。

$$\text{肥満度（過体重度）} = \left[ \text{実測体重(kg)} - \text{身長別標準体重(kg)} \right] / \text{身長別標準体重(kg)} \times 100 (\%)$$

※身長別標準体重の求め方  
（係数 a, b は表を参照）

$$\text{身長別標準体重} = a \times \text{実測身長 (cm)} - b$$

年齢	男		女	
	a	b	a	b
5	0.386	23.699	0.377	22.750
6	0.461	32.382	0.458	32.079
7	0.513	38.878	0.508	38.367
8	0.592	48.804	0.561	45.006
9	0.687	61.390	0.652	56.992
10	0.752	70.461	0.730	68.091
11	0.782	75.106	0.803	78.846
12	0.783	75.642	0.796	76.934
13	0.815	81.348	0.655	54.234
14	0.832	83.695	0.594	43.264
15	0.766	70.989	0.560	37.002
16	0.656	51.822	0.578	39.057
17	0.672	53.642	0.598	42.339

### 3 健康状態調査

#### (1) 疾病・異常等の状況

令和6年度の幼稚園、小学校、中学校および高等学校における児童等の疾病・異常等の状況は表12のとおりである。

裸眼視力1.0未満の者の割合は、年齢とともにおおむね増加傾向となっており、小学2年生で約5人に1人、小学6年生では約半数となっている。

むし歯（う歯）の者の割合は、高校生が高くなっている。

鼻・副鼻腔疾患の割合は、12歳が最も高くなっている。

表12 健康状態調査結果表

(単位：%)

区分		裸眼視力1.0未満の者	眼の疾病・異常	耳疾患	鼻・副鼻腔疾患	むし歯（う歯）	せき柱の状態	胸郭の状態	四肢の状態	アトピー性皮膚炎	ぜん息	心電図異常※	蛋白検出の者
幼稚園	5歳	X	0.3	0.4	0.1	31.7	-	0.1	-	0.6	0.8	…	0.3
小学校	計	34.2	0.9	1.6	3.7	39.5	0.2	0.1	0.1	2.9	1.4	1.9	1.2
	6歳	19.1	1.0	2.5	3.7	32.2	0.1	0.0	0.0	2.3	1.0	1.9	1.3
	7歳	21.6	1.3	2.3	4.8	39.0	0.1	0.3	0.2	2.9	1.3	…	1.0
	8歳	30.2	0.8	2.0	2.3	42.0	0.3	0.1	0.1	3.4	2.1	…	0.9
	9歳	38.9	0.9	0.6	3.7	47.5	0.0	0.2	0.1	2.7	1.0	…	1.0
	10歳	44.3	0.9	1.4	3.9	44.7	0.3	0.0	0.1	3.4	1.6	…	1.3
中学校	11歳	48.8	0.5	0.7	4.1	31.7	0.3	0.1	0.3	2.6	1.3	…	1.6
	計	65.2	0.7	0.7	5.3	34.7	0.6	0.0	0.4	2.4	1.4	0.8	2.6
	12歳	56.6	0.8	1.6	6.6	32.7	0.3	0.1	0.4	2.2	1.5	0.8	2.5
	13歳	66.4	0.7	0.1	5.5	34.7	0.7	0.0	0.4	2.4	1.3	…	2.6
高等学校	14歳	72.3	0.7	0.4	4.0	36.6	0.8	0.0	0.5	2.7	1.5	…	2.6
	計	70.0	0.3	0.1	2.0	47.0	0.8	0.0	0.1	1.6	0.3	1.2	3.0
	15歳	67.8	0.4	0.1	2.8	41.1	1.0	0.0	0.2	1.5	0.3	1.2	3.3
	16歳	70.4	0.3	0.0	1.7	47.1	0.8	0.0	0.1	1.8	0.2	…	3.0
	17歳	71.8	0.2	0.1	1.6	53.1	0.7	0.0	0.1	1.6	0.2	…	2.5

(注) 1 この表は健康診断受診者のうち、疾病・異常該当者（疾病・異常に該当する旨健康診断表に記載のあった）占める割合を示したものである。

(注) 2 小数点以下第2位を四捨五入しているため、計と内訳が一致しない場合がある。

また、表中の符号については、P2下の囲みを参照のこと。

※「心電図異常」については、6歳、12歳および15歳のみ調査を実施している。

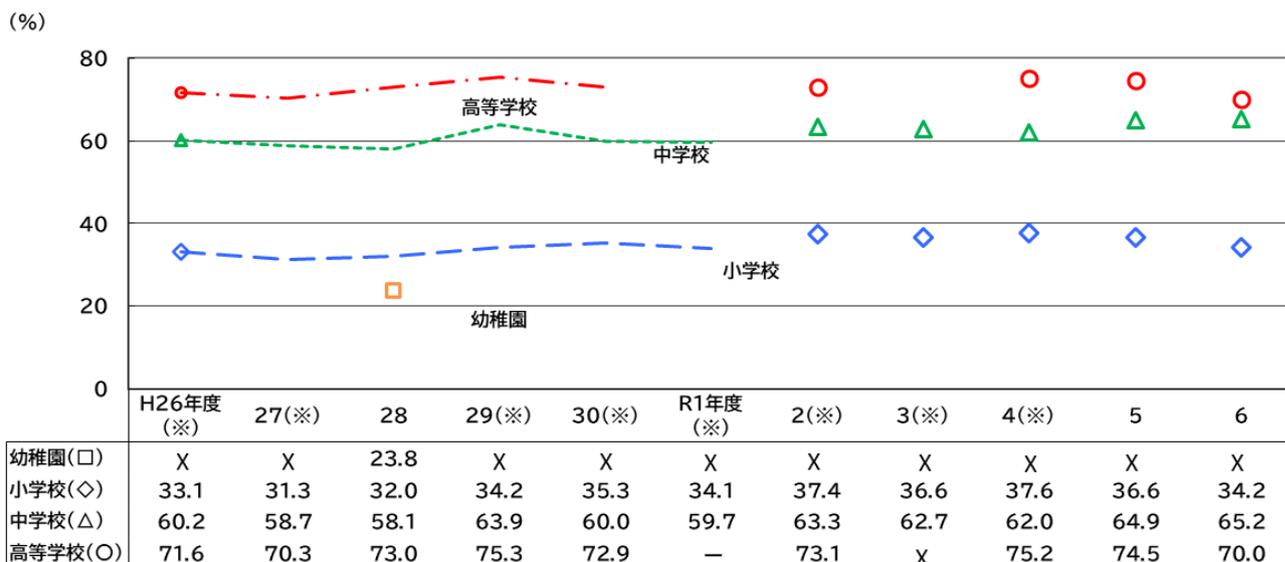
## (2) 主な疾病・異常等の推移

### ア 裸眼視力1.0未満の者

裸眼視力1.0未満の者の割合は、小学校は34.2%、中学校は65.2%、高校生は70.0%となっている。

ここ10年間（平成26年度以降）の推移をみると、小学校、中学校および高等学校はほぼ横ばいで推移している。（図13）

図13 学校種別 裸眼視力1.0未満の者の推移（福井県）



※幼稚園のH25～27およびH29～、高等学校のR3は未公表。高等学校のR1は調査対象となる受検者がいないため該当者なし。

全国平均と比較すると、平成26年度（10年前）は小学校、中学校および高等学校、令和6年度は中学校において全国平均値を上回っている。

また、視力の内訳をみると、平成26年度、令和6年度ともに小学校、中学校および高等学校において、0.3未満の者の割合が全国を上回っている。（表13）

表13 全国平均値との比較（裸眼視力1.0未満の者の割合）

(単位:%)

区分	平成26年度								令和6年度							
	福井県				全国				福井県				全国			
	裸眼視力	うち	うち	うち												
	1.0未満の者	0.7以上1.0未満の者	0.3以上0.7未満の者	0.3未満の者												
幼稚園	X	X	X	X	26.5	17.6	8.0	1.0	X	X	X	X	26.5	17.9	7.8	0.8
小学校	33.1	10.7	12.3	10.1	30.2	10.7	11.3	8.1	34.2	10.3	13.2	10.6	36.8	12.6	13.9	10.3
中学校	60.2	9.0	18.6	32.6	53.0	11.3	16.8	25.0	65.2	10.4	18.4	36.5	60.6	11.8	19.1	29.8
高等学校	71.6	7.7	15.6	48.3	62.9	11.5	15.5	35.8	70.0	9.8	14.6	45.6	71.1	12.6	19.1	39.4

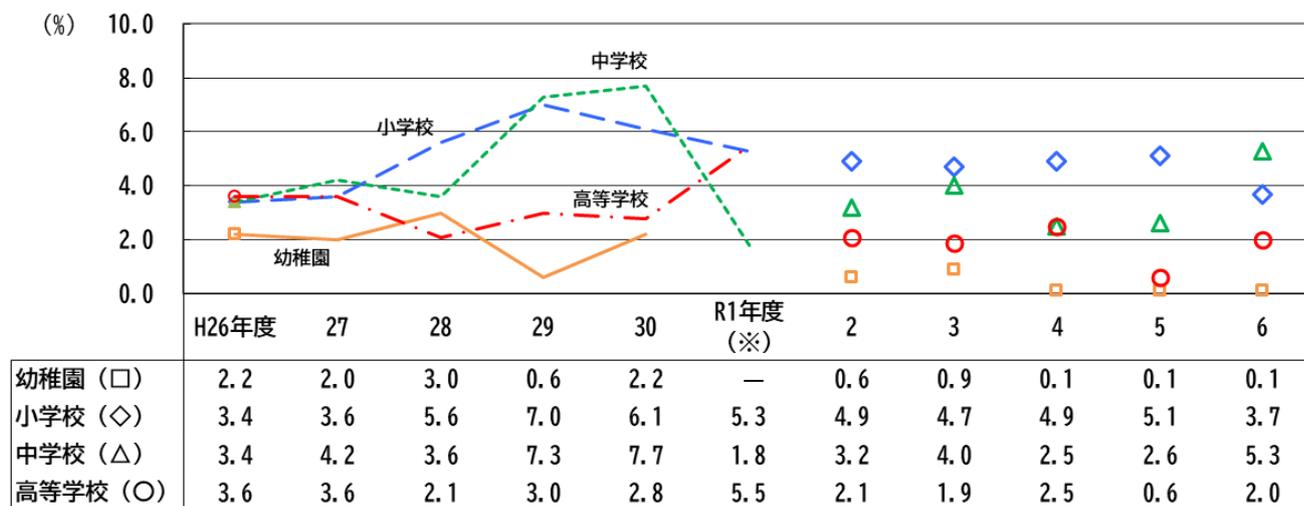
※福井県平成26年度、令和6年の幼稚園の調査結果は未公表。

四捨五入しているため計と内訳が一致しない場合がある。

## イ 鼻・副鼻腔疾患の者

鼻・副鼻腔疾患（蓄のう症、アレルギー性鼻炎等）の者の割合は、幼稚園は0.1%、小学校は3.7%、中学校は5.3%、高等学校は2.0%となっている。（図14-1）

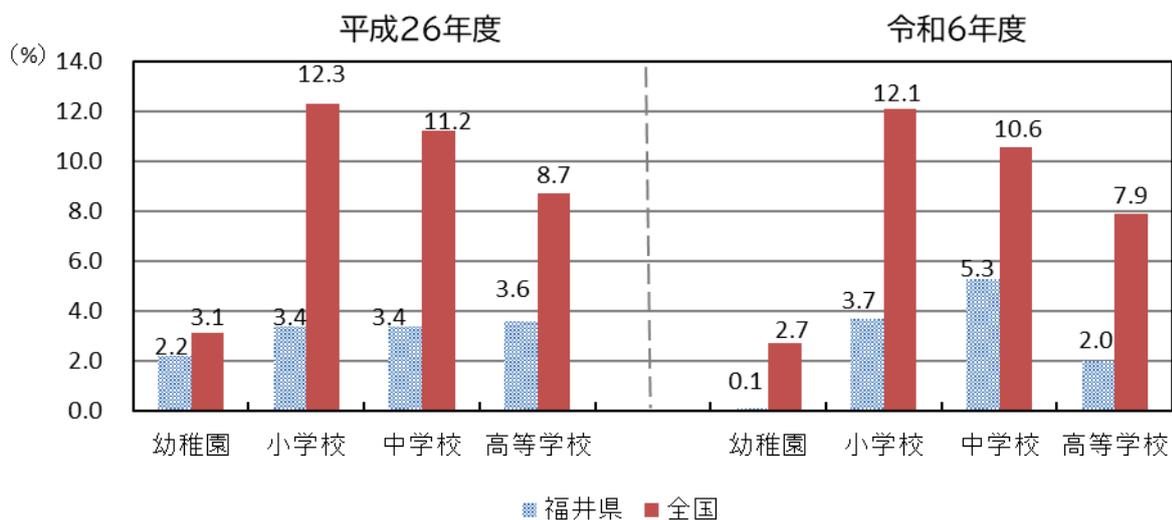
図14-1 学校種別 鼻・副鼻腔疾患の者の推移（福井県）



※幼稚園のR1は該当者なし

全国平均と比較すると、平成26年度（10年前）、令和6年度ともにすべての学校種別において全国平均値を下回っている。（図14-2）

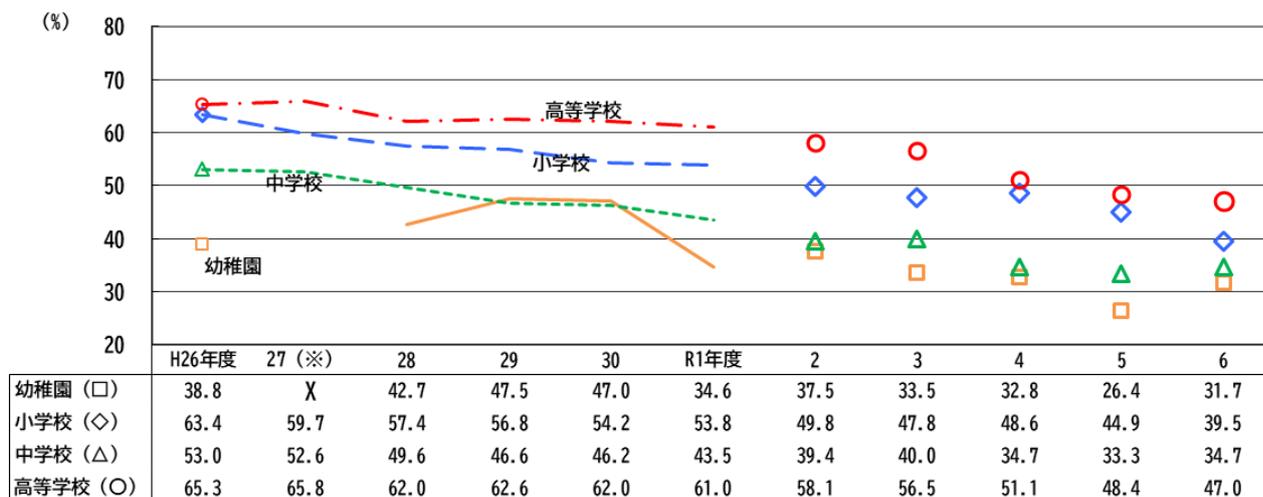
図14-2 全国平均値との比較（鼻・副鼻腔疾患の者の割合）



## ウ むし歯（う歯）の者

むし歯の者の割合（処置完了者を含む）は、幼稚園は31.7%、小学校は39.5%、中学校は34.7%、高等学校は47.0%となっている。（図15）

図15 学校種別 むし歯の者の推移（福井県）



※幼稚園のH27は未公表。

全国平均と比較すると、平成26年度（10年前）および令和6年度ともに、すべての学校種別において全国平均値を上回っている。（表14）

表14 全国平均値との比較（むし歯の者の割合）

（単位：％）

区 分	平成26年度						令和6年度					
	福井県			全国			福井県			全国		
	計	の処 者置 完了	あ の未 処 置 者 置 歯	計	の処 者置 完了	あ の未 処 置 者 置 歯	計	の処 者置 完了	あ の未 処 置 者 置 歯	計	の処 者置 完了	あ の未 処 置 者 置 歯
幼稚園	38.8	15.2	23.6	38.5	15.7	22.8	31.7	8.9	22.8	20.7	7.4	13.3
小学校	63.4	29.4	34.0	52.5	26.2	26.3	39.5	18.8	20.7	32.9	16.4	16.5
中学校	53.0	27.1	25.9	42.4	23.8	18.5	34.7	20.4	14.3	26.5	16.1	10.4
高等学校	65.3	36.4	28.9	53.1	30.5	22.6	47.0	32.0	15.1	34.7	21.5	13.2

※四捨五入しているため計と内訳が一致しない場合がある。

表15 永久歯の一人当たり平均むし歯（う歯）本数の推移（12歳のみ調査）

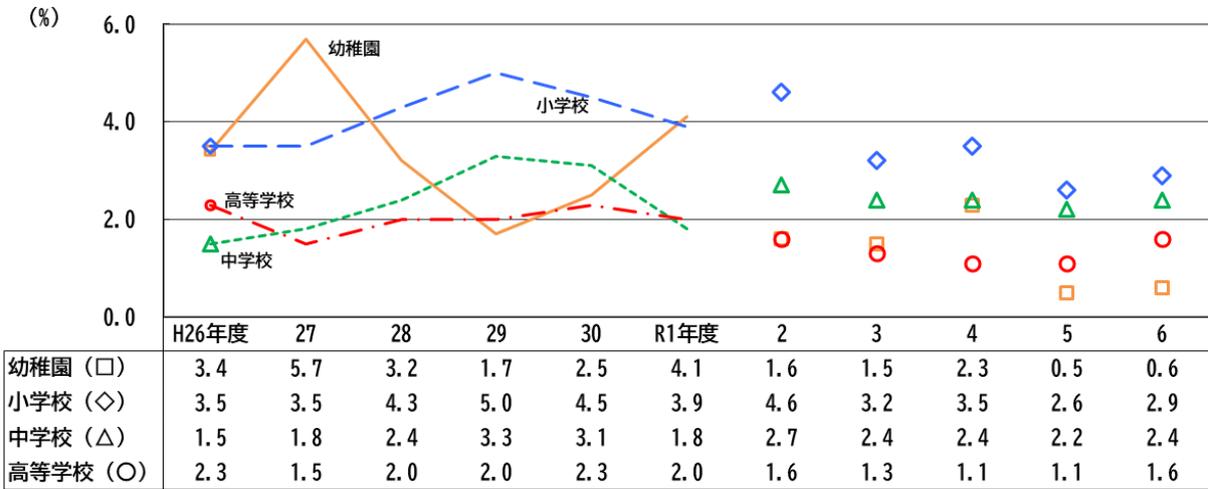
（単位：本）

区 分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
福井県	0.8	0.9	0.7	0.7	0.8
全 国	0.7	0.6	0.6	0.6	0.5

## エ アトピー性皮膚炎の者

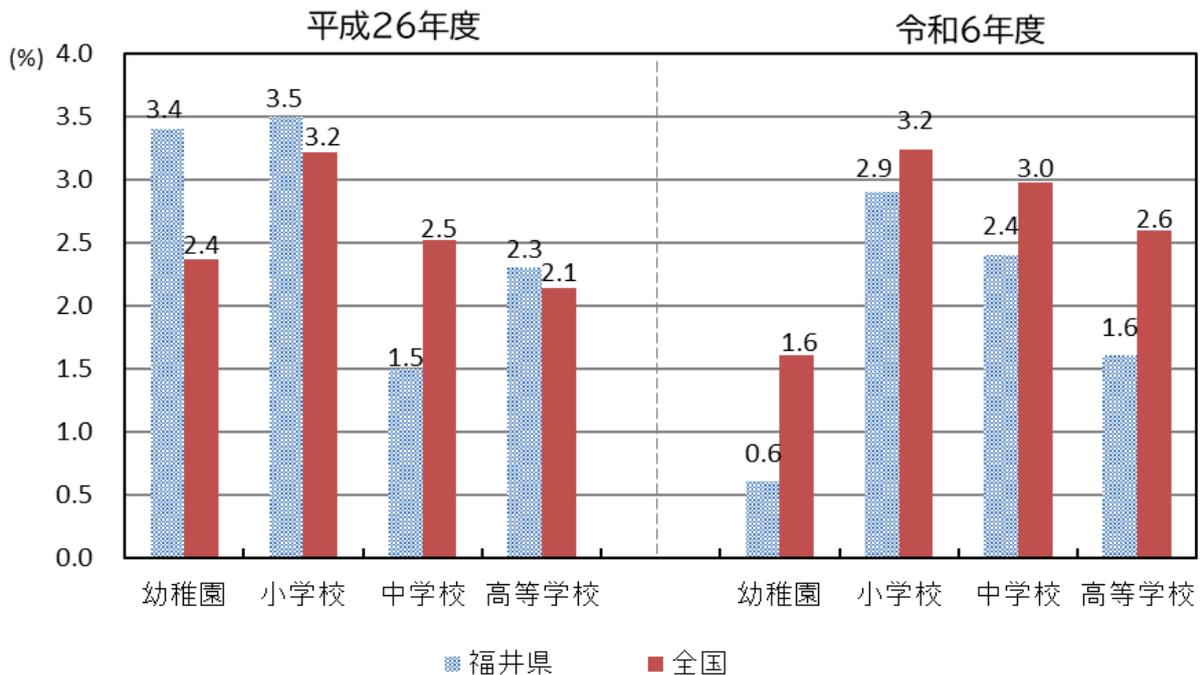
アトピー性皮膚炎の者の割合は、幼稚園は0.6%、小学校は2.9%、中学校は2.4%、高等学校は1.6%となっている。(図16-1)

図16-1 学校種別 アトピー性皮膚炎の者の推移 (福井県)



全国平均と比較すると、平成26年度(10年前)は、幼稚園、小学校および高等学校において全国平均値を上回っているが、令和6年度はすべての学校種別において全国平均値を下回っている。(図16-2)

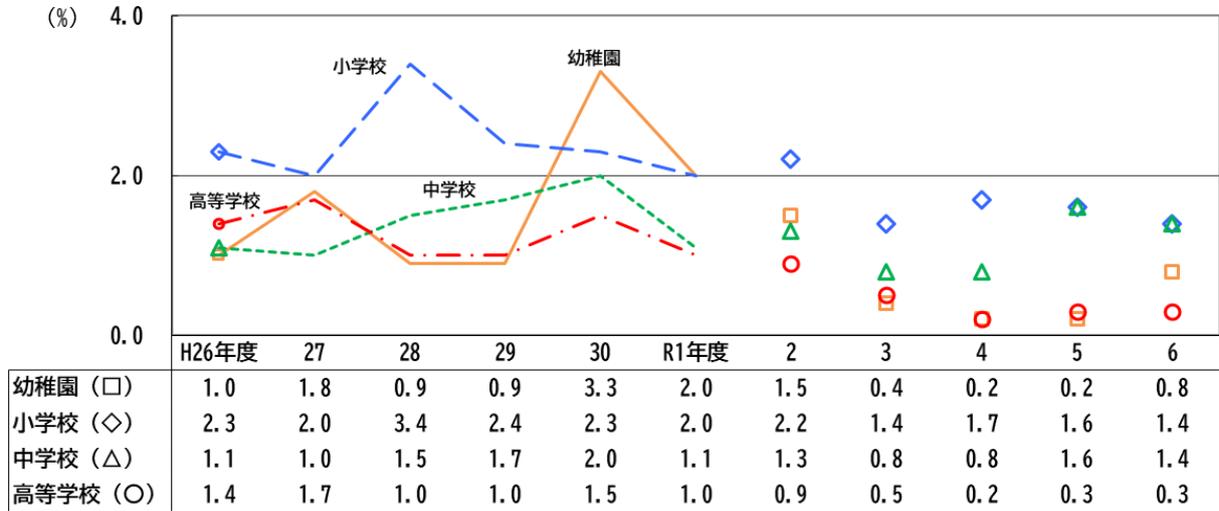
図16-2 全国平均値との比較 (アトピー性皮膚炎の者の割合)



## オ ぜん息の者

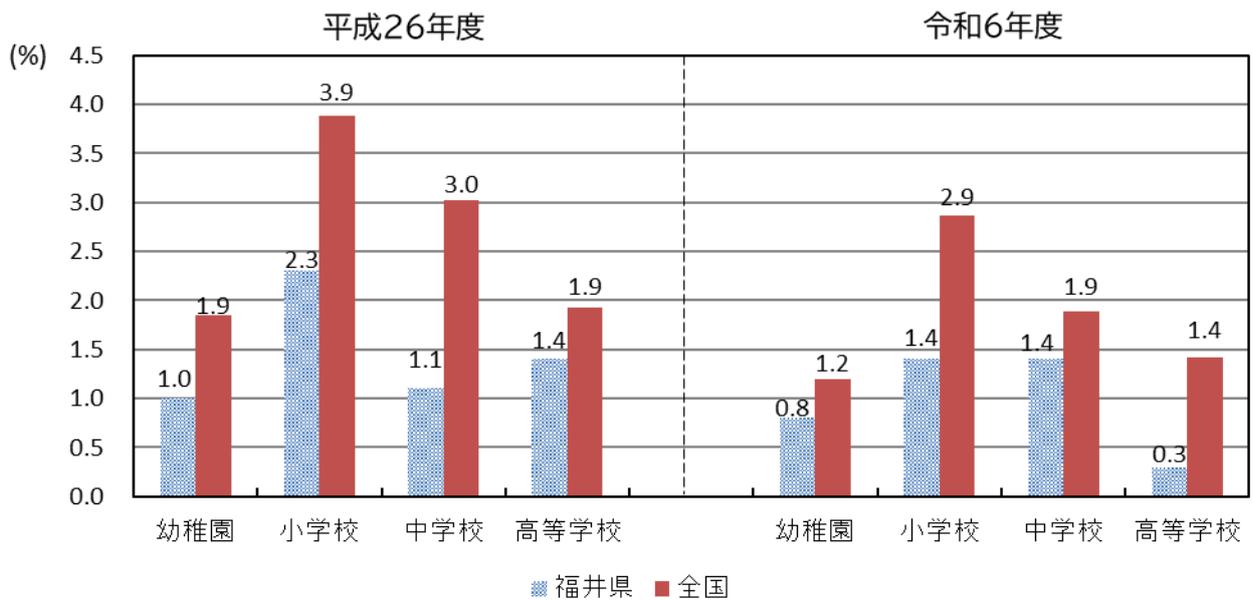
ぜん息の者の割合は、幼稚園は0.8%、小学校は1.4%、中学校は1.4%、高等学校は0.3%となっている。(図17-1)

図17-1 学校種別 ぜん息の者の推移 (福井県)



全国平均と比較すると、平成26年度(10年前)および令和6年度ともに、すべての学校種別において全国平均値を下回っている。(図17-2)

図17-2 全国平均値との比較 (ぜん息の者の割合)





**地味にすごい、福井**  
"JIMI NI SUGOI" FUKUI